令和 8 年 2 月 10 日

報 道 発 表

浜松市 産業部 観光･シティプロモーション課
シティプロモーション担当
TEL：053-457-2295

浜松市

浜松市出身の映画監督：後藤美波さんの市長表敬について

浜松市出身の映画監督「後藤美波」さんが、祖父母が暮らしていた舞阪町の魅力･空気感を伝えるため、舞阪町を舞台とした新作映画の撮影をすることになりました。

ついては、その報告のため、市長を表敬訪問しますので、当日の取材方よろしくお願いいたします。

1 市長表敬訪問について

日 時　令和 8 年 2 月 13 日（金）16 時 00 分から 16 時 15 分まで
会 場　浜松市役所　秘書課応接室（本館 5 階　秘書課内）
訪問者　後藤 美波 (ごとう　みなみ) さん

2 新作映画の概要

【作 品 名】白紙（仮）
【上映時間】90 分～120 分　予定
【撮影時期】令和 8 年 4 月～6 月　予定
【あらすじ】日本人男性ミツルと結婚し、韓国(予定)から舞阪町に引っ越してきた画家のジュニ。2 人の生活は一見穏やかだが、絵が描けず悩むジュニと日本語の分からない妻を支えるミツルの間に、少しずつすれ違いが見え始める。
【監督コメント】私の名前「美波」は、舞阪･弁天島地域の風景にちなんで名付けられました。幼い頃から長い時間を過ごした大切な場所です。祖父母が暮らした、そして自分にとって大切なこの土地を舞台とした映画をずっと撮りたいと思っていました。ついにこの地で今年春頃から撮影をするために、現在準備をしております。撮影に向けて既に地域の方にご協力いただいていますが、より良い作品にするため、今後も地域の方々はじめ、浜松市にご協力をお願いできますと幸いです。

3 後藤美波さんプロフィール

浜松市中央区出身。浜松西高から東京大学文学部を経て、ニューヨークのコロンビア大学大学院フィルムスクールで映画制作を学んだ。国内外における数々の短編映画の企画･脚本執筆･監督の経験を有し、将来を嘱望される映画監督のひとりである。

4　主な作品

ブレイカーズ (2018 年/ 監督･脚本)
ブルーイマジン (2024 年/ 脚本)

3　主な受賞歴

ショートショートフィルムフェスティバル＆アジア(SSFF & ASIA)2017 最優秀企画者
～ 受賞企画･制作映画の概要 ～
【作品名】ブレイカーズ
後藤さんの商業初脚本・監督作で、若手実力派俳優らを起用し、社会への反抗と友情を描いた青春劇
【撮　影】平成 30 年 1 月 22 日(月)～1 月 31 日(水)　撮影地は浜松と関東近郊